

No.	015	—	1001	事務事業名	道路橋梁維持事業	細事務事業名		公的関与	3				
PLAN	課名	まちづくり課	係名	土木係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	5 道路・交通網の整備		主要施策	(2)市道の整備				
	事業の対象	道路利用者				根拠法令							
	事業の目的	最終的	道路網の安全・信頼性を確保し、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供します。				今年度						
	活動内容	①	市道植樹帯の維持管理				④						
		②	除雪				⑤						
		③	舗装補修・道路修繕										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標		
		苦情件数	道路管理に関する重大な苦情			件	目標	10	10	10			
				実績	10	10							
						目標							
						実績							
						目標							
						実績							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費			
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	123,973 千円	138,971 千円	118,323 千円								
	計(A)	123,973 千円	138,971 千円	118,323 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.300 人	9,820 千円	1.342 人	10,116 千円	1.300 人	9,610 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		133,793 千円		149,087 千円		127,933 千円						
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市道のみでなく、生活道路・公共用財産も含み、多様なニーズがあり、住民に対して身近な事業です。												
有効性	年度当初に、市内一円を対象に事業発注しており、緊急な対応が可能であり、道路管理施策として、最も有効な手段です。												
達成度	補助事業のみでなく、他事業との関連を注視し施工しており、おおむね達成しているが、市道だけでも480路線371kmを管理しており、継続することにより、順次達成となります。												
効率性	舗装補修及び維持道路を一括発注することにより、緊急対応も可能であり、経済的にも効率よく実施しています。												
当面の課題	公共下水道工事及び統合簡易水道事業にかかる、舗装補修等を同時進行していくために、当分の間費用が膨大となります。												
改革計画	舗装補修等を同時進行で実施していくことにより、将来的に維持補修費用が削減されるため、当分の間やむをえないものと考えます。												
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	道路管理者の瑕疵による事故は、管理責任を問われます。日常のパトロールなど、限られた人材の中、精力的に行っており、また、住民から破損箇所の通報などについても、迅速に対応しています。今後は、地域の方の協力を得ながら、破損箇所を迅速に把握できる仕組みづくりが必要です。耐用年数が過ぎ、痛みの激しい舗装や橋梁の修繕計画を立て、計画的な維持修繕に努める必要があります。なお、植樹帯の樹木管理や、側溝の清掃等、他の係と連携した業務見直しを行い事務の効率化を図ることも必要です。												

No.	015	—	1008	事務事業名	道路橋梁新設改良事業	細事務事業名		公的関与	3				
PLAN	課名	まちづくり課	係名	土木係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	直営・一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	5 道路・交通網の整備		主要施策	(2)市道の整備				
	事業の対象	道路利用者				根拠法令							
	事業の目的	最終的	道路網の安全・信頼性を確保し、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供します。				今年度						
	活動内容	①	市道の改良舗装				④	地元施工の改良事業への補助					
		②	生活道路の改良舗装				⑤						
		③	県営事業への負担金										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標		
				事業の性質上、指標設定になじまない。			目標						
					実績								
					目標								
					実績								
					目標								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費			
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	30,270 千円	35,093 千円	27,912 千円								
	計(A)	30,270 千円	35,093 千円	27,912 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.600 人	4,532 千円	0.619 人	4,666 千円	0.600 人	4,435 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		34,802 千円	39,759 千円	32,347 千円								
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市道及び生活道路の整備として、市民の安心・安全な生活のため必要です。												
有効性	旧町ごとの路線認定状態に差があるため、生活道路舗装整備、9割補助生活道路改良は有効な道路整備の手段です。												
達成度	合併後6年半を経過し、多数の路線が整備でき、おおむね事業の成果が上がっています。												
効率性	9割補助生活道路改良は、市価の85%程度で実施できており、効率は良いと考えます。												
当面の課題	地域格差をなくすよう選定の段階で、偏りが無いようにすることが課題です。												
改訂計画	地域格差をなくすよう選定の段階で、地域性を考慮し、偏りの無いように順次整備の促進をします。												
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	道路網の安全・信頼性を確保することは、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供するためにも重要です。道路網整備の将来計画等を策定し、幹線道路と生活道路の位置付により、地域格差の是正を進めてください。												

No.	015	—	1014	事務事業名	地方特定道路整備事業	細事務事業名		公的関与	3				
PLAN	課名	まちづくり課	係名	土木係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	5 道路・交通網の整備		主要施策	(2)市道の整備				
	事業の対象	道路利用者				根拠法令							
	事業の目的	最終的	道路網の安全・信頼性を確保し、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供します。				今年度						
	活動内容	①	用地買収補償				④						
		②	道路改良工事				⑤						
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標		
		工事の進捗率		計画路線の順調な進捗を目指します。			%	目標 35	65	100	100		
						実績 35	65						
						目標							
						実績							
						目標							
						実績							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費			
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	20,089 千円	24,141 千円	46,894 千円								
		計(A)	20,089 千円	24,141 千円	46,894 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	3,022 千円	0.413 人	3,113 千円	0.400 人	2,957 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		23,111 千円		27,254 千円		49,851 千円						
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	新市建設計画掲載事業で、他に補助事業がないことから、必要な事業です。												
有効性	新市建設計画掲載事業でありながら、財政状況等を考慮し、事業規模を縮小しながらも実施しており、有効な事業です。												
達成度	多少の遅れは認められるものの、起債事業を有効活用し、おおむね目標を達成できています。												
効率性	ある程度、大きな事業費を投入して実施しており、経済的にも効率的な事業です。												
当面の課題	新市建設計画掲載事業に関して、財政状況を考慮しながら、順次整備を進める必要があります。												
改革計画	財政状況は厳しさを増す状況ですが、効率的な整備を推進します。												
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	新市建設計画に即して事業を推進していますが、合併後かなりの時間が経過しており、実情にそぐわないものもあるため、長期的な整備計画を策定する必要があります。また、市の財政負担の軽減のため、国庫補助金等にシフトする必要があります。												

No.	015	—	1016	事務事業名	浸水対策事業			細事務事業名				公的関与	3
PLAN	課名	まちづくり課		係名	土木係		電話番号	089-964-4412		メールアドレス	machidukuri@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	全部委託		実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	<input checked="" type="checkbox"/>	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち			政策項目	6 消防・防災体制の充実			主要施策	(6) 治山・治水対策、市街地浸水対策の推進		
	事業の対象	浸水被害者及び道路利用者						根拠法令					
	事業の目的	最終的	浸水被害を解消し、道路網の安全・信頼性を確保し、快適な道路空間の創造を図り、質の高い交通サービスを提供します。					今年度					
	活動内容	①	浸水対策事業の整備促進					④					
		②						⑤					
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標		
		工事の進捗率		各年度事業費 / 全体事業費			%	目標	15	20	25	100	
						実績	12	20					
						目標							
						実績							
						目標							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費			
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	15,631 千円	26,216 千円	17,732 千円								
	計(A)	15,631 千円	26,216 千円	17,732 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,511 千円	0.206 人	1,553 千円	0.200 人	1,478 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		17,142 千円	27,769 千円	19,210 千円								
一次評価者	土木係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	昨今の異常気象によるゲリラ豪雨等により、短時間での浸水が目立ってきており、整備は緊急を要します。												
有効性	浸水区域の上流で、悪水をカットすることにより、下流域の浸水が軽減され、有効な事業です。												
達成度	有効な補助事業が少なく、他事業(土地改良事業)との連携により、遅れながらも目標到達に、鋭意努力しています。												
効率性	水路事業のみでなく、道路事業との連携や、他事業との連携により、効果的に進んでいます。												
当面の課題	浸水対策は、事業実施後の効果、検証が重要であると共に、事業が市単独の一般財源となるため、補助金等を活用できるよう、検討する必要があります。												
改 革 画	他事業(土地改良事業)との連携をスムーズに行い、同時進行に重点を置き進めます。												
二次評価者	まちづくり課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	南吉井地区で策定している浸水対策計画に基づき、土地改良事業との調整・連携により効果ある事業を展開してください。また、市の財政負担の軽減のため、国庫補助金等の活用を検討して下さい。												